Vol. 33 No. 9437 Saturday May 21 1938 TAIRIKU NIPPO 昭和十三年五月廿一日(土曜日)第九千四百廿七號

大陸日報
TAIRIKU NIPPO
(THE CONTINENTAL DAILY NEWS)
PUBLISHED BY
TAIRIKU NIPPO SHA, LTD.
213 & 215 CORDOVA ST. W.
VANCOUVER, - B. C.
本紙定價(前金)
半ヶ月 七拾五仙
六ヶ月 四弗貳拾五仙
一ヶ年 八弗貳拾五仙
發行所 大陸日報社
社長 田崎憲
主筆 晩香坡市ローチャスビル二一五
電話 ヴァンクーバー五五三三

前日迄の大言壯語に似ず
支那側けふ徐州陷落を認む
死守の價値なしと勝手な泣言

【上海廿一日】支那側軍事當局に於て蚌埠攻不落と云ひ出した徐州の陣地も日本軍により一挙に陥落せしめられた事は將介石の大本營に衝撃的に極めて重大な影響を與へた、大半は何等行方知らぬ事を知り所在すらその大半は音信も絶え、本日は學生を主体とする抗日團を逃べてゐる「支那軍は次期戦の戦略上徐州が既に死守の價値なき事が分つたので不必要な犠牲を避ける爲め命令を発して十九日徐州を退却した、支那軍は適當の地點に後退して抵抗を継續する」但し一般國民は敗ケ月に亘る徐州の軍備に關する國府の宣傳に惑はされてゐた矢先とて餘りにも脆く敗戦を見せつけられ全道各地から國府の無力に失望の声を放つてゐる

外人飛行士去つて
支那空軍の意氣銷沈
捕れた支那飛行將校が供述

【南京廿一日】廿日朝漢口東方地區に於いて我が空軍の精鋭に重要機關銃を射拔かれ操縦不能となつて不時着した飛行士があつた、直ちに付近の我が部隊の手で捕獲取調べの結果は支那空軍第十五中隊所屬劉全先といふ飛行將校で漢口から廿日十機編隊で徐州付近に赴く途中我が戦闘機隊を取巻いて三十個中隊で一個中隊十機編成、總數三百機あるが其の中百機は漢口に待機してゐる、日本空軍の技術と猛烈なる攻撃に支那空軍は勿論のこと外人部隊も非常に一驚に立たされる事を嫌がつてゐる、ソ聯の飛行士達の多くが引揚げたのは命令での物凄さから、表面外人部隊の引揚げたのが支那空軍に原因して全軍の意氣を銷沈せしめ戦意は既に失はれてゐる」

徐州陷落と
我が財界方面

【東京廿一日】徐州陷落は既に豫期された事であり、財界方面では之を以て長期戦に對する心構を一層強化する一つの段階として極めて冷靜な態度で臨んでゐるが、徐州占領を轉機とする局面の展開は經濟界一般に焦慮してゐる事は事實であり日本を刺戟するに狂奔してゐることは疑ひを容れぬところである

英國が音頭取りで
米佛誘つて三國干渉
大勝の日本を壓迫かと外電

【上海廿一日】英國ニューヨーク紙は徐州陷落後の動向を論じ日本軍は今次徐州を攻略し近く漢口進撃の態勢にあるので之に備へ英、佛、米三國干渉の動向を注視してゐる、英國は在支三國干渉の中心として日本に對し試みに徐州陥落を機として日つ國民政府の上流を留めさせんとし英、佛が米國を引つ張り出し一八九五年日本側の對手方の動向によつて注視してゐる

支那事變の將來
米紙の觀測

【ニューヨーク廿日】ニューヨークタイムズ・トリビューン紙は徐州陥落に伴ふ今後の見通しに關する上海電を掲げ徐州陥落を機として戦局は日本の勝利に帰し日本側の對手方の動向は見る觀測は日本の勝利に帰し日本の勝利に帰し日本の勝利に帰し

東京雑信

（下）　五月五日　東京支社　礁波生

さて一特筆大書すべきは此の支那戰中の日本への觀光客が非常に多くなる事だ、昨年加しつゝあるこゝ数年その統計にあるものだと云ふ事は、何でも一週間ばかり前に發表された通りである。今年來朝の觀光外人は前年同期に比して二倍強といふ数字であつたと記憶する。而もそれらの來遊外人は悉く日本國民の對戰時中の御厚遇に感服して、日本に對する認識を深めて必爽があるべき筈日同者につてあることである。

▽…△

これだけは朗報があるが、何うか知らぬが、最近英國の態度が大分變つて來たようである。即ち支那問題が解決した暁には英國は支那人漁者に向つて、最大の決意と覚悟を要求するものがある。

レーギー英大使が適確に認めて東亜の安定力たる日本と協力することなくしては、日英關係の調整は圓れないとし、本國の小兒病的排日空氣を是正した結果と認むべきであらう。そして又、此の事は蔣介石にとつて大痛事であらうが、それでも米ア蔣介石は英國に一縷の望みを繋ぐであらうか。

▽…△

最近ロンドンから歸つた人の話によると、昨年十一月頃から盛んに飛行機その他の武器や、飛行將校などを支那に送つてゐたソ聯も、漸く蔣介石の無力に失望して、三月以來蔣介石からの武器要求に對して流りがちで あるのみならず、日本軍の威力を正しく認識することに上つてその對日政策にも更改を加へたかのやうであるといふ。此のことの眞偽は始く措き、われ等は正しきものゝ必ず勝つ認識の下に邁進すべきのみである。

（をはり）

邦人漁者に――この決意と覚悟

漁鑑問題に一漁者の私見

（二）　ステブストン　エス生（寄書）

昨紙八面より續く

何故一水産は斯くも盛なる仕合を來したか、昨年盛運に向つて進み、戦争が次第に全國に波及するに伴ひ、日本の戰況は世界的通信機關の注目を集めたり、各國の通信員は日本と那、流の宣傳戰に力を、當時の華盛頓新聞の知きも日の代表的通信機關ユナイテッド・プレス、ユニヴァーサル・ニュース・ペーパー・ユニオン、ユニヴァーサル・ニュース・ペーパー・ユニオン、左右の通信員を全國に派遣し、一つたのである。この間日本に於ける世界的通信機關の注目は、日本は世界的一大問題として居たのである。

一方、當時、華盛頓に於ても、各國の無理解な事は、この點に於ても、各國の同情に努力さ

斯くして住年の排日急先鋒たりし勞働團体は今や反對に日本人への差別撤廢、權利擁護の大旗に正論を發表するに至つたのは、嘗て、斯うした過程は既に、何れにせよ、斯うした一方的、一つの意義ある方法と云へるであらう。彼等は、われわれの機會を有効につかまへて、適材を適所に働かしめることのために努力して居るのである。例へば過日の如きは、日本に於て開かれた第十回太平洋會議の活動は、彼等の後援を物語るものに非ずして何であるか。この點は、第一次世界大戰の後、各國の代表が、少數當に受身の立場に置かれた孤軍奮闘の姿を、殆りに、第一回の活動に、一般同胞が二世の活動に、殆りに無關心なるとは、大いに

斯くして住年の排日急先鋒たりし勞働團体は今や反對に日本人への差別撤廢、權利擁護の大旗に正論を發表するに至つたのは、嘗て、斯うした過程は既に、何れにせよ、斯うした一方的、一つの意義ある方法と云へるであらう。彼等は、われわれの機會を有効につかまへて、適材を適所に働かしめることのために努力して居るのである。例へば過日の如きは、日本に於て開かれた第十回太平洋會議の活動は、彼等の後援を物語るものに非ずして何であるか。この點は、第一次世界大戰の後、各國の代表が、少數當に受身の立場に置かれた孤軍奮闘の姿を、殆りに、第一回の活動に、一般同胞が二世の活動に、殆りに無關心なるとは、大いに

…×　×…

卅三年間の女中頭に
ホンと一萬圓こ別莊
昭和の「主從愛物語」

松子自身と孫娘の千代さんに適する自莊別荘

（東京發）朝々春波たつたふるさの新築別莊を贈られたうへ清戦後の風雪に乘じて御運昇に乘出した隣村の庄屋の次男坊山下氏が世九年春歸省、と、しが縁となつて磨子さんは二兒を生ひ『昔の因縁（伊達藩士と庄屋）を捨て、新しい主從になると』を約束し旅は別れの身となつた

それから山下家の一人となつて一切を切受け山下家と浮沈をともにしたとの健氣なこの年生の苦闘に酬いるためとせめてもの心から山下氏は磨子さんに対する謝恩の心から山下氏は磨子さんに対する謝恩の心から山下氏は磨子さんに対する謝恩の

玉錦は前田を倒し 双葉は武藏を破る

綾昇は男女川を内掛で屠る

夏場所の十一日目

十一日目勝負

（中略）廿一日——今場所全勝の大関格名寄岩と玉ノ海の一番は相撲の古傳に則り玉ノ海の一切つて勝越し一つ

（中略）

横綱男女川

（中略）

◇

（中略）

◇

（中略）

◇

我が陸戰隊の奇襲で
完全に連雲港を占領
隴海鐵道の起點港を一舉に奪取す
軍艦と海軍機の協力下に

北京廿一日——（大本營海軍報道部発表、二十一日午後一時四十分）我が海軍陸戰隊は五月廿日午前龍海線の下東河鎮港に敵前上陸を敢行し陣地に據り抵抗する敵を追ひ一挙に連雲港を占領せり、此作戰に於いて海軍・陸戰隊の損害は極めて輕微なり

上海廿一日——廿日早暁海軍を衝いて連雲港大口東海岸に上陸した我が艦〇〇隻は突如静寂の海面を破して隴海線の起點たる連雲港に向つて一斉に火蓋を切つた、之を合図に數十機の海軍機は連雲港一帯の敵に對し猛烈なる爆撃を行へば此の時黒煙なる〇〇〇名の陸戰隊は山上から猛射する敵の砲火を浴びつゝ早暁敵前上陸に成功、同港を囲む山上の敵陣を制圧し次いで連雲港一帯を占領した、折柄水平線上に現はれた朝光を浴びて威容の軍艦群を山上仰ぎ見し我が海軍は全く我手に掌握され徐州方面より潰走の退路を安全に辿つた

我が部隊は徐州を殲滅

北京廿一日——徐州東南方の山峻に逃走した十數萬の敗殘軍を殲滅すべく徐州南方に進撃した我が部隊及び宿縣より北進した奇襲部隊並に南下せる快速部隊は二十一日早朝一齊に行動を起し刻々その効果を擧げ午前十一時頃までには約二萬餘を捕り漸次其の包圍を縮小してゐる

徐州南方を討伐

大運河を渡河した部隊は敗走する敵を急追して西南方に進撃しつゝあるが近く宿縣を占領した北上軍と握手する頃る至近の距離に到達した

徐州脱出の敵軍に對し我南下部隊は猛烈な追撃戰を開始し二十日夕刻より徐州の東約六里の地點に於て前面の高地に據る敵を猛撃中、敵も頑強に抵抗しつゝあり廿一日拂曉來銃砲撃ますゝ嬉である

敵の師團長を引捕ふ

北京廿一日——徐州東南側の前面の敵に對し猛進撃中の我軍は遂次之を駆逐しつゝあるが隴海線以南に於て大運河を渡河した鈴木快速部隊は廿日夕刻突如宿縣東方十里尹樓に於て第二十二軍長丹道源を捕虜とし又同軍幕僚を剿滅し或ひは捕虜として凱歌をあげた

逃げ行く敗兵に空から大爆弾
徐州東南方で敵一萬を殲滅

上海廿一日——二十一日絶好の好天に恵まれて我が海陸空襲部隊の活躍は凄く海軍航空隊〇〇機は敵空軍の前進根據地と目される京漢線の要地河南省駐馬店を攻撃飛行場並に各種軍事施設を粉砕して凱歌を奏した、更に前島、神崎、衣川、上田、田中、釘宮等の諸部隊は全力を擧げて徐州東南の山岳地帯を逃れ行く敵密集部隊に猛烈な反覆爆撃を行つて約一萬の敵を殲滅した

海軍機も參加

上海廿一日——（艦隊報道部発表）二十日我が海軍航空隊は隴海線方面の陸軍作戰に協力し左記攻撃をなせり

（一）棚町少佐の率ゆる三十數機は蚌埠附近の敵集團部隊を爆撃、蚌埠附近及び附近多數の村落に據る集團部隊に殲滅的打撃を與へたり

（二）洪澤湖及その西方地區に於ける敵移動部隊及び集團部隊に對し數機より成る十數群を以て終日反覆爆撃をなせり、此方面の敵兵は多數ジャンクを持ち移動す、其のジャンク群に對し爆撃を敢行、撃沈せる數は百數十に上る、又部落に據る敵を各所に爆撃多大の損害を與へたり

南方で敵六万を爆撃

上海廿一日——陸軍飛行隊は二十日徐州南方の山岳地帯上空へ飛び徐州より珠湖附近に潰走し來つた敵約六萬を大爆撃し壊滅的損害を與へた

敵大將も爆死
孫連仲もやられる

北京廿一日——敗走する殘敵を追撃連日果敢な爆撃を敢行しつゝある我が高橋部隊は徐州戰線の右翼地區を撃破した第十五軍長孫連仲が徐州西方鴨庄湖に潜伏中なるを探知し直に精鋭を率ゐて出動、これを完膚なきまでに粉砕殲滅せしめた、其の際我が機の投下せる爆弾は逃げ迷ふ乗用自動車數台に命中うち三臺を炎焼せしめたが其の後の情報を綜合するに孫連仲は右自動車中にあり遂に爆死したと傳へられる

陸軍機が開封を急襲

陸軍飛行機〇〇隊の一部は廿日午前隴海線開封を急襲爆弾の雨を降らせて停車中の二個列車を粉砕した

徐州城戰の敵の損害

北京廿一日——徐州攻略戰の各戰線に於ける敵の損害は甚大だが目下判明の分でも遺棄死体六千、死傷合せて二萬、更に徐州守備兵九千のうち四千は完全に撃滅された

殘敵の掃滅
二萬餘を屠る
大包圍の網を段々と縮小

桃山集廿一日——徐州に入城した〇〇部隊は休養の暇もなく廿一日黎明を衝いて更に前進を開始、同日拂曉六時徐州南方六里の桃山集に集結中の敵約四千を襲撃し殲滅的打撃を與へて同地占領、引續き南進し午後四時には桃山集の南限賢集を占領した、桃山集殲滅戰に於いては敵の遺棄死体五百であつた、尚桃山集は敵第四師團の兵站基地であつた關係から武器彈藥、糧食等多數を鹵獲した

上海方面艦隊司令部（上）と大川内海戰隊司令官（下）

晩香坡の郵便局を占領
ホテルジョジア美術館も陥落
失業者千三百

晩香坡市の郵便本局、晩香坡美術館及びホテル・ジョジアは遂に陥落した、敵軍來襲ではないが當地流入の獨身失業者約千三百名が昨日午後三時頃三派に分れて行進、忽ちにして右三建物をブン取つて坐り込んでしまつたのである、本日正午に至るもまだ尻を据ゑて動きさうになかつた

◇

彼等は先日バウエル・グラウンドから市内示威の大行列をやつたが當局の方でまだ決定的救濟策を講じてくれぬので我等に食はせろ、然らざれば斯の如し

とばかり三ビルディングを占領したものであるが但し本日までの所敢て亂暴は働かず、唯だ館内にガン張つてるのみである、或方面から食糧は運び込まれてゐるやうだ

郵便局
占領部隊
約七百名

郵便局を占領した一隊は約七百名で昨日午後二時半頃隊伍を組んで本局に乗込み直に是を占めたが整然たるものでお客の出入り道はチャーンと明け空所にギッシリと割り込み昨夜入時になるも出て行かぬので失業軍を入れたまゝ局の門は閉ざゝれた、彼等は昨夜同所に一泊し本日に至るも動かうとしない

ホテル乘込部隊
三百餘名

ホテル・ジョジアへ乘り込んだ分は三百餘名で昨日午後二時半分頃隊長を先頭に館内に押し入り廊間や休憩室に分散坐り込んでしまつた、別にお客の邪魔をするはでもないがテコでも動かぬ姿勢だ、支配人もビックリして直に警察へ電話をかけフォスター署長は警察の措置に關して訓令を受けたが別にドウしろと云ふのでなく署長一任といふことになつた、昨夜まではお警察として何等の行動を執つてゐなかつたやうだが警戒厳にして本日に至り交渉すると共に全署員を動員してイザと言ふ場合に備へて居る

失業者の方では食事と宿所に關する救濟が決定しないうちは占據地を去らずと頑張つてる模様だ

美術館にも
二百餘名

ジョジア街の美術館にも二百餘名が乗り込んで昨夜一泊、本日なほガン張つてゐる、時々放歌

したりしてゐるが亂暴はしてゐない

晩市ブロードウェイ街一九六九　電話ッ　一一四七〇二

▲最上モチ白米　五十斤入　二、九五
▲白サトウ　十斤包　二、五五

電話　ダグラス　七二三

549 Hastings St. E. Vancouver, B. C.
卅八年式最新無熱　パーマネントウエーブ
電話シー七六八〇アール

本日の情態
今日の情態は
（一）署長は建物の所有者から特に失業者に退却要求の依頼があるまで手段をとらぬ
（二）建物所有者側では若し無理に占領團を追ひ出せば暴れて器物破壞の恐れある爲め默過の形だ
（三）失業群の總代表はキャンベルで市、州乃至領が要求を容れぬ間は幾日でも動かぬと聲明

◇

官憲で無理に手を出せば暴れさうだし、いつ迄も此のまゝ放任も出來ず市も困つて居る

廿四日商店休み
來る二十四日（火）はビクトリア・デーに就き邦人商店附店

◉日加貯蓄　五月二十四日はビクトリア・デーに付休む

各種ローボート
今回ダンレビー街一一〇に新しくローボート製作所を開業し日本人の皆様の御用命に應じます
普通ローボート廿五弗以上、スキフ十弗以上
ナショナル・ボート製作所
ダンレビー街一一〇

シンガーミシン
日本人最古の經驗ある代理人から求めになれば即座に修繕其他の事が間にあひ皆様の御便利御德で御電話次第速刻御相談にお伺ひは致します
電話バイ五九七八アール
フランクリン街一七六六　柳澤元仁

農産物販賣商會
Farmers' Produce Distributing Co.
晩市バウエル街五五八
電話バイランド六二四三

荆妻りか儀本日葬送の際は御多忙中に拘らず態々御會葬被下御芳情の程趨御禮旨有奉深謝候一々拝趨御禮旨述べ度き筈の處混雜の折柄不計も雜事御失名の段深謝候一々拝趨御禮旨述べ度き筈の處混雜の折柄不計も雜事御失名同洩れ之やも知れず不悉以紙上御挨拶申上候
五月廿一日
夫　顯
妻　養子　乙次郎
同妻　芳助
外友人一同　ミヨコ　ミヨ

故權次郎儀本日葬送の際は御多忙中御會葬を賜はり深謝候一々拝趨御禮旨述べ度き筈の處混雜の折柄不計も雜事御失名の段深謝候一々拝趨御禮旨述べ度き筈の處混雜の折柄不計も雜事御失名同洩れ之やも知れず不悉以紙上御挨拶申上候
五月廿一日
親族代表　長男　横田　やす
妻　高橋　健次
同東郷　吉永次郎
友人代表　金魚　小竇
法律事務所
エッチ・ヤング
ドミニオン・バンク建物内一〇九號室
電話シーモア二七八七（日本語を話します）

名灸秘灸
家傳灸治療
アレキサンダー街四〇九
大堀氏二階
住田春甫

結婚及葬式用花類
バウエル街二七〇
中村花屋
電話シー五九三五

越
バウエル街二三八
運送業
電話シー三五二八

晩市バウエル街三八一
會我運送
電話ダグ四七八八アール

實に重寶な藥
晩香坡市メーン街二四九
神原源男

ルーミングハウスの賣物
間數四十室　二千〇百弗
間數三十室　千二百五十弗
希望者には何れも好個の買物であります至急御照會を乞ふ
仲介業　水原事務局
晩市バウエル街二四二
電話シーモア三四四七
日本行船客切符取扱店

舞踊教授所
若柳流師匠　外海トミ
晩市バウエル街三五三

Singer Sewing Machine Co.
393 Powell St.　Shop Phone Sey. 1931L
本社は日本人各位の御便利の爲め各種ミシンをバウエル街ショップに取揃へて居ります
新ミシン取換へ並に古ミシン求めの方は是非當店に御用命下さいお取そろへてあります
電話シー一九三一エル
バウエル街三九三
ヤマオジ
自宅ツリエテ九七一エル
鶴田收藏

子供の寫眞は本館の特色
東ヘステングス街一一二
バウエル街二一四
村上寫眞館
電話シー七七四五
自宅フェアモント三六二七エル

花束花輪
一切の御用は是非當店へ
晩市西第四街二三五六（キサラノ圖書館前）
花
金魚
卸小賣
イーノー花屋
佐々木菊三郎
電話ベービュ七八八一

外國日本人タキシー乘者は全部（メーター）に依つて料金を申受ける事に致しました
晩市日本人タキシ
名畑タキシー
ハイランド七六五
オーケータキシー
西第二街一六七七
電話ベエビュ八一三三エル
ショワタキシー
シーモア二八八七
バウエル街二六一
高田タキシー
電話ドグラス八三六
シーモア三七五七
ヤマタキシー
電話シー一四一四
1415
○土地家屋、ルーミングハウス
○各種商店プレス品等見込ある場所に安價な賣物譲渡あり
○火災自動車盜難保險
晩市バウエル街參參四
一般公認代理業
奥村事務所
電話シー一八壹貳
住宅ハイ三〇六三アール

家庭日記

(47)

吉屋信子

昨日の花(三)

その頃、お友女學校の少女だつた八重を思ひだしたやうに、修三が呟いたやうに、

「ふふ……」と、何がおかしいのか、ただ笑ひ聲だけさせて、彼女は去る頃さぬ。

だが、姉と彼との二人の會話に耳をたてゝゐるらしいと知つてか、修三は早くも傷の外食と判子を膝に取り寄せて

「僕はぬ、今日來たのは——僕の友人が今度銀座に新店の居を出すんで、その二階がわいてゐるから、ひとつ美容院でも開いたらどいふ相談なんで、紀久枝さん、あなたにその意思がわつたら、紹介して、一つそこへ進出したら——と考へて、すゝめに來たんだが、どう?」

修三は、思ひがけぬ來訪の眞意に早く心付いたかつた。

紀久枝が、吃驚して初めてなどもに修三の顔を見詰めた。

「この間、僕の——妻が、こゝの名刺を貰つたさうで、それでこゝがわかつたし——一つの話に一度いゝとおもつてね」

「私——私ごとに、なんにも知らず、うつかり奥様に名刺を差し上げたりして——申しわけございませんで」

紀久枝が、頭をさげて見せた。

「いや、そんなこと、かまはないの。もうふた月——何もやましいことはないんだし——ね。妻がこゝのお客様になつて來てもいゝんだらう——氣持が悪ければよしさないが——」

「はあ、それは、お客様として出で戴きますんには……。私、莫迦なおしやべりは、一切しませんつもり——その御心配だけは、どうぞおやめになつていただきます」

紀久枝が、きつぱりと、鋭切れよく一氣に言つた。

「ほゝ、月賦つて手もわりませすわ」

紀久枝が冷く笑つて

「それから、交渉も已てなりましたし、わんなんでしたが、保險金を拵りてゐて臭れたものですからそのお蔭で、こんな居も出りましたの——」

「お父さんが——さうだつたかも……で居は儲かつてゆくのね」

「いゝわ、ただ眼け出しのお居で、そんな強張つたことは、どんなでも出ない、ふ、ふ」

紀久枝が、指の上の國手の指を、そらして組み合はせ、かすかに笑つての口ぶり。

「姉さん、お茶を出さないでいゝ?」

奥の階段の途中から、八重の聲がした。

「僕はもう歸る上、出かけに寄つたんだから——かまはないでに消して行つた、やがて夕闇が臭れ始へ——八重ちやんも大きくなつたね」

「……たより

今年はクリスマスに降雪を見て人々は心から喜んだ、クリスマスが過ぎれば正月が來る。葉子も亦多忙な年を送り心から支那の戰野にある兄を思ひつゝさゝやかなれど家族的な正月を迎へたのであつた。

樂しい正月が過ぎた頃は雪はなくなつたが、連日連夜のやうに雨が降り續いた、兄の爲めに千人針をと毎日思はぬ日とてない彼女ではあつたが、兄の病みは未だ全分になほらず、その上愛兒が風邪を引いたようで日は徒らに過ぎて行つた。

教會など人の集會する所へ行けば、すぐに出來るといふことを彼女も考へることはなかつたが、それよりも片別仕間をして完成させる事が兄に捧げる妹の眞心であると信じてゐる彼女であつた。

風邪の愛兒もよくなつたので又千人針に歩かうと思ひながら昨日の新聞に報道された戰爭物語を思ひ浮べて涙に濡れてゐた

その時一通の手紙が投げ込まれたそれは宇都宮にゐる見期一の妻し葉子からの便りであつた手紙は次の如く書いてあつた

お懷かしき妹さまへ

その後貴樣には御變りなく加奈陀の天地で活動なされて居ることゝ心からお喜び申上げます。主人が出征されてからは毎日新聞を見ては心配もして居りましたが、去一月一日發信のお手紙が參りました。

それには（僕は上海に上陸して以來支那軍を追擊しつゝ南京攻略には思ふ存分に働いた僕はとても元氣だから安心するがいゝ、南京の戰線で戰友が五人までも戰死傷した、明日から又三日程掃中の行軍だ上海附近で宿營兵になるらしい、此れ以上は書く時間がない）とありました、又あなた樣からの便りを喜んで居ります。したわ、御多忙中に主人の爲め千人針をつくつて下さるとの事、私も嬉しいやら有難いやらで泣いてゐます、戰地にある主人を思ひ、加奈陀の皆々樣のことを考へると銃後の護りが大切だと思ひ、毎日主人の愛した仕事を續けて居ります私も軍國の妻ですもの。

軍國の妻　津地しま子

義姉しま子の手紙を讀んだ葉子は兄期一が南京に行つてゐる事を靜郎が云ひ當てたと思つた

濱名湖印
HSK
うちだ蒲焼
うちだの肝(蒲焼)
濱名湖畔
濱名湖食品株式會社
5-A

和洋お菓子一切
豊富に取揃へて
ございます
バウエル街三五七
鈴木菓子店
電話シー七九三五

月刊雑誌

明水碁會所
バウエル街三五五
(鈴木菓子店の二階)
電話ツリニテー四七九

カステラ
カフェー
晩市バウエル街三九二
住よし

DUNNE & RUNDLE LTD.
◇カメラ
◇コンタックス
◇ザイス ◇ライカ
◇ロレフレックス
◇イクサクタ
優秀カメラ專門販賣
アマチュアー・ムビー材料一切
洗練された藝術的燈付、現像
晩市グランビル街五三一
ダン・エンド・ランドル商會
電話ツリニテー五七八八—九

日本郵船 C. P. R.
アメリカンライン
日本行船切符
C. P. Express
Money Order
販賣代理店
横濱正金銀行預金
送金無手數料取扱
米精和洋食料雜貨
新西院市
西口商店
電話 壹壹六壹—一八八五
住宅 九〇九X

日本公債賣出し
一九一〇年四分利付公債
手持五萬法
詳細はグレハム・マクドナルド氏へ照會する
株式會社 シー・エム・オリバー
西ハスティングス街七三四
電話 シーモア八〇二四

他に類の無い 美味滋養の
「ロバートソン」ブレード
ちやんとスライスになて居るのもあります
あなたの最寄りの店でお求め下さい
キングスウエー街三六六五
ロバートソン・ベーカリー・リミテッド
電話ハイランド二一七一

石塔商
花崗岩、大理石の記念碑調製
ユーレシャン・ビュー墓地近く
晩市キングスウエー三〇七〇
電話カールトン一九五
又はカールトン七四七エル二
Kingsway Monumental Works

KLEEREX
皮膚病一切の藥
如何なる強い刺戟
發疹、木カブレの苦しみも一瞬で止まる、濕疹、小膿疱疹、疥癬、タムシ、水疱疹には特に有効
一鑵ミディアム及ストロング
五十仙、一弗、二弗
地方の御注文は郵便で直ぐに御送り致します
晩市バウエル街三九九
バウエル藥店
電話シーモア七五〇二

告
皆樣の住宅を安全に建直した上に見違へる程美しくするにはジョン・メンヴェール製になるアスベスト耐火保證の壁板並びに屋根の特製品をお用ひ下さい（一種のコンクリート）
最初より敷金をとらず政府家屋復興法に基き二ケ年で支拂ふ事が出來ます
皆樣の御便利の爲め見本一切を左の事務所に取揃へてあります故御一覽の上如何樣な御相談にも應じます
ホーム・オーナー・インプルーブメント會社
グランビル街二〇四六 電話シーモア二〇一六
日本人代理 竹本光男
ゴーア街一二八 電話ダグラス四七九三R

ペーント釣道具
其他金物類一切
晩市メーン街二〇六
ビーシー金物店
電話 ダグラス五五三六

VANCOUVER PACIFIC PAPER CO. LTD.
紙の御用は當會社へ
包紙、紙袋、色紙、油紙、トイレットペーパー、其他ペーパー類一切
ククリ糸、カザリ糸、文房具種々卸賣
ウター街一六〇
晩香坡バシフィック・ペーパー會社
日本人部代理
堀壽次郎
電話 本社ツリニチー六二二一 自宅シー五三四一エキス

支店開設
今回日本人諸君に便宜のよい東ハスティング街一二番に支店開設いたしました
日本人諸君に特別のサービスを以て歓迎致します何卒御引立を願上ます
よい品を安く賣る男物帽子專門店
ドミニオン帽子商會
晩市グランビル街九一八
電話シーモア六六八六

スペシヤル
◆レモンパウダー 二斤廿五仙
◆シラツプ 一本三十仙
◆ジエリパウダー 三ケ十仙
◆日本酢(三ツカン) 一本十七仙
◆當國酢(〇天) 二本廿五仙
◆オレンジキャンデー 一斤二十仙
◆當國のり 厚手 十枚四五仙
晩市バウエル街三九四
ニユー フイッシ マーケット
新魚市場
電話ツリニチー二九九六

近着品御案内
○チサンサー(二、五〇)本劑は持疾內服專門藥にして理想的原因療法劑なり
○鎭咳カラニユーム(一、二〇=二、三〇)喘息、百日咳、氣管支カタル、肺炎、扁桃腺炎に特効
○カーク錠(三、〇〇)デブさんかヤセルお藥
○救心(二、〇〇=三、〇〇=五、〇〇)蓄膿症の內服藥
○木村の蓄膿藥(二、〇〇)男〇器の短小、發育不完全治療器
○眞空水治療法器(五、〇〇)(一、三〇)姙婦のカルシユーム補給劑
○ワダカルシユーム錠(一、三〇)姙婦のカルシユーム補給劑
○婦人美寶散(二、八〇)子〇、血の道、こ〇け、月〇不順、月〇過多、出血冷え症等婦人病の內服劑
○吸入器——大學吸入器(四、五〇)大川式吸入器(三、五〇)久能木式吸入器(二、五〇)
高級寫眞機各種入荷お手にとつて御一覽下さい
晩市バウエル街三九〇 電話シー三八三一
近藤特許賣藥店
O. KONDO 390 Powell St. Vancouver, B.C.

ソーダスト
薪炭
電話にて御注文下されば直ぐにお届けいたします
パウエル製材
薪炭會社
バウエル街一三五五
電話 パイ四五六七 四五六八

支那事變寫眞全輯 上 一、五〇 北支那戰線 送り
戰爭之横顔 林髞房雄著 一、二五 送り一五
ドイツ愛國物語 池田宜政著 六五 送り一〇
イタリー愛國物語 久留島武彦著 六五 送り一〇
日米作法の常識 中河順愛著 二、八〇 送り二〇
内田書籍店
電話シー四二三〇
S. UCHIDA
347 Powell Street. Vancouver, B. C.

爽やかな
初夏に薫る 新茶
キツト微笑まずには居られない 香りの床しさ
誰方も氣輕に召上る一杯毎に
明るい五月の若さが溢れます
一斤罐 一、二五
半斤罐 六五
銃後の健康に新茶を召しませ
晩香坡 チマイナス ミツション
良品をれ安く 古屋商店
電話シーモア二九三三

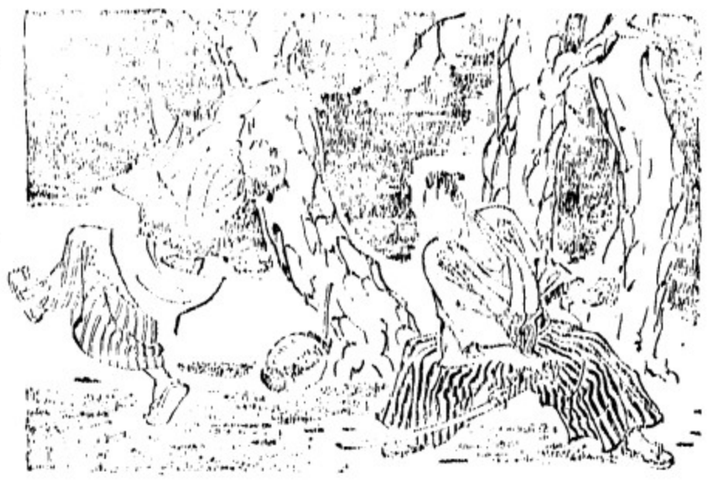
◉日本行郵便物本局締切日
(書留は用分、小包は二時間前
爲替受付後八時半(土)後一時迄)

◉日本行汽船發着表
船名 着 發

◉晩市ハネー・ミツション・スター(ダンズミュア撰五七〇)
◉ビクトリア行
發 前十時三十 後十二時
着 後六時三十五分・前七時
◉ユニオンベー及コモックス行
後十二、四五 火木土バウエル河經由
◉村及プリンス・ルパート行
◉プリンス・ルパート行
シー・エス・ナール
月(後九時)
◉シービー列車(東部行)
發 前十時 後七時十五分
◉晩香坡市場 卸値
セロリ 一わ 五—一〇
アップル 一箱 一、〇〇…一、六〇

聖剣千葉周作

坂東太郎作
久保田清春畫



今夜も半十郎酒は立北金五郎を連れて、程木屋へ遊びに來たが、期先を上うとして見ると、金が見ない、金の算段をして來るからといつて程木屋を出たのは、ドケ少し過ぎた頃でございます。十二時を過ぎると、原内は重に角吉が土手はさすがにきびしい、何を思つたのか、土手通りブラ〳〵三の輪の方へ出て來た、三の輪の茶の少し手前、松並木の所へかゝつて來た時には、モウ人一人通らない、シーンとしてゐる。ソンなリンと明は手足を震はしてゐる。四辺を見廻したが別に人が見てゐた樣子もない。刀の血を拭つて鞘に納め、ワカツカと死骸の側へ寄つて懷へ手を突ッ込んで探つて居りましたが、ズルズルと引出した財布が付いてゐるのを引抜いて、中へ手を突ッ込んで見ると、二分ばかりしか金がない。

「フム、何だ、畜生だこれッぱかりか、これなら斬るではなかつた。五六日の資本はあると思つたが、詰らぬ殺生をしてしまつたわい」

吸ひながら投げ取つて財布は借金を左右に、金を算段するといつて出て來たが、何處へ行つても、それへポンと投げた。そのまゝ來ない。どうしたものだらうなら出て來た、人の男、明日に左つて金策が困る方ら、ウ」獨り言ひながらブツと行つてゐる。

ト、向ふから人の來る氣配、歩みを停めて樣子を見てゐるとからと來たのは四十五六の商人体の男、三河屋と書いてある提灯を持つて、急ぎ足にドン〳〵行く。暗い中にブツと見た千手の男ア提灯つたが、思ふと、「ヤッ」といふ聲、扱ら討にしたこ一刀、暗にヤワリ倒くと「オッ」ア叫んでその男は早五歩先を切り下げられて、ドウとそこへ倒れた。ブル〳〵ッ、ブル〳〵

犬の吼ゆる聲も

遣「ア、金を算段するといつて出て來たが、何處へ行つても借金左右り、金は一文だつて出て來ない。どうしたものだらうなら明日に左つて金策が困る方ら、ウ」獨り言ひながらブツと行つてゐる。

ト、向ふから人の來る氣配、歩みを停めて樣子を見てゐるとからと來たのは四十五六の商人体の男、三河屋と書いてある提灯を持つて、急ぎ足にドン〳〵行く。暗い中にブツと見た千手の男ア提灯つたが、思ふと、「ヤッ」といふ聲、扱ら討にしたこ一刀、暗にヤワリ倒くと「オッ」ア叫んでその男は早五歩先を切り下げられて、ドウとそこへ倒れた。ブル〳〵ッ、ブル〳〵

止まつた。無言のまゝ振返つて見ると、暗い中に男が立つてゐる。

○「且那、ち主つと待つてゐ臭んなせ乞」

遣「何だ、何か用か」

○「ヘッヘ、、、、どうも御見事なお腕前でございますね」

遣「ナニッ、貴樣見て居たのか」

○「ヘエ」

遣「見て居たか」といひながら千手は刀の柄に手を掛けた。

○「オットット、、且那待つてお臭んなせ乞、扱いちやアいけねゑ、扱いちやアいけませぬ上」

遣「貴樣、今のを見て居たとあつては黙して許けぬ、斬つてしまふ」

○「冗談言つちやアいけませぬ、さう無暗に斬られて堪るものぢやございません、私を斬つたつて一文にもなりませぬ、同じ斬るならタンマリと懷にある奴を斬つてお臭んなせゑまし、財の中でピカリと光るなぞは餘りいい心持のものぢやアございませぬ」

遣「それでは何で貴樣わざ〳〵此處へ出て來た」

○「ヘエ、少々且那にお願ひがあつて參りましたので」

遣「ナニ、願ひ……願ひといふのは何だ」

○「ヘエ、實は劍術を教へて貰ひ申したいと思つてね」

遣「ナニッ劍術……劍術を教つて貰樣も碎ッ破扱きをしようといふのか」

○「さうぢやアございませぬ」

遣「何のために劍術を習ふのだ、金樣何だ貴樣は」

○「非人でございます」

遣「非人……非人が何の必要があつて劍術なぞを習ふのだ」

▲……都々逸……▼

苦の世界も、かうした嬉しいひと夜があつて、泣き〳〵勤めて生きてゆく

□一□

桃栗三年、柿八年の、故郷が懐しい、年期奉

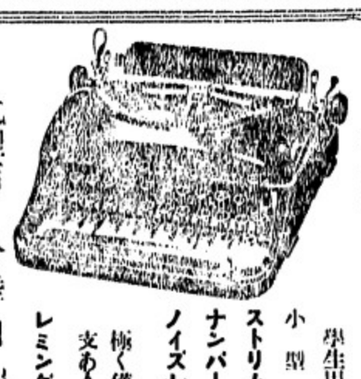
◇寄附欄◇

高橋さん氏は息女結婚記念に五弗、林みつ氏は病氣全快祝に二弗、篠栗松氏は子息忠明に十弗何れも本派佛教婦人會へ、若林榮造氏は亡母忠明記念に十弗ファアビッ佛教會へ、篠栗松氏は子息忠明記念に二十弗本派佛教會へ、十弗を中女學校父兄會へ、女郎高利兵衛氏は婦國記念に四弗メーブルリッヂ佛教會へ、三弗を同佛教婦人會へ、高原泰平氏は五弗熊本青年會へ

◇ソーダスト取次
▼ドライファアー壹等品コード　六弗五拾仙
▼ファースラブ　一コード　四弗五拾仙
◇ミール薪
▼インサイドファアー　一コード　五弗五十仙
▼エッチング同　三弗五十仙
ローヤルフューエル
電話ハイランド一八〇七　森
Royal Fuel (Wood & Coal)

◇薪
男女諸病切
稲本治療所
東カドバ街五六一
稲本悔太郎
電話ハイ五一〇四エル
遠近に拘らず御一報次第お伺ひいたします

牛島式神力無双術靈氣療法
一男女諸病切
稲本治療所
東カドバ街五六一
稲本悔太郎
電話ハイ五一〇四エル
遠近に拘らず御一報次第お伺ひいたします

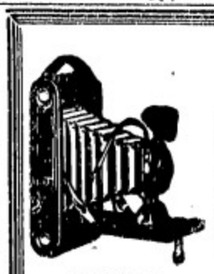

最新型　タイプライター
學生用並にポイス用
小型　四十五弗
ストリムライン　六十弗
ナンバーワン　七十五弗
ノイズレス　八十弗
極く僅かの月賦拂でも差支ありません
レミングトン會社
代理店　人陸日報印刷部
電話ダグラス五五三三

◇ビルダーサプライ
各種ランバー、シングル、ドアーウインド、ネール、セメント其他建築材料一切最も安價にて販賣いたします
尚住宅、鶏小屋、バーン等の請負を專門として居ります
電話或は郵便にて御通知下されば遠近に拘らず早速セールスマン出張の上見積値段運搬其他萬般御相談に應じます
ファンリッヂ製材會社
ビーシー州ポート・ヘネー　ヤード
ツランク・タウンラインロード角　電話　同一三五七九エル
自宅　同　六八
瀧本與次郎

日本行汽船切符直接販賣
晩市パウエル街三一六（ライオンルーム二號室）
移民官手續再渡航證明
妻子及使用人手寄手續
諸願屆代書一般代理業
竹内事務所
竹内藤吉
電話シー一二二四　自宅ハイ二九一三エル

B.C WOOD & COAL CO.
割薪値段
インサイド　ファアー　一コード　同　半　七、〇〇　三、七〇　五、〇〇
同二等品　一コード　同　半　六、〇〇　三、〇〇
同三等品　半　一コード　同　五、二〇　二、七五
ヒーター　一コード　同　半　五、〇〇　三、〇〇
ブロック　ファースラブ　半　一コード　同　四、〇〇　二、五〇〇
御電話下されば早速お屆けします
ウッドランド街埠頭
ビーシー薪炭
電話ハイランド九一五
夜間ハイ一八九二アール

晩香坡市パウエル街三八〇
昭和倶樂部
電話シーモア四五三三
事務所用）電話ドグラス五五二二


現像燒付
誠心誠意
誠心堂
晩香坡市パウエル街二四九　電話シーモア四八八四
249 Powell St. Vancouver, B.C.

大衆のカメラ
イーストマンコダック
（スマートな外觀　精密なる構造）
誰方にも初めから經驗がなくてもたやすく撮れるイーストマンコダック
（ベビー　ブロニー　一、二五）

サイズ……六二〇（八枚寫し）
（二・コワタ×三・コワタ　サイズ）
ジュニアー　エフ六三　一一、七五
同　一四、五〇
セニアー　エフ六三　一六、七五
同　エフ六三　二〇、七五
同　エフ四五　三一、〇〇
スペシャル　エフ四五　三六、五〇
（十六枚寫し）デユウオ　サイズ六二〇　六一、〇〇
（卅二枚寫し）レティナア　六一、〇〇

フイルム現像燒付迅速美麗

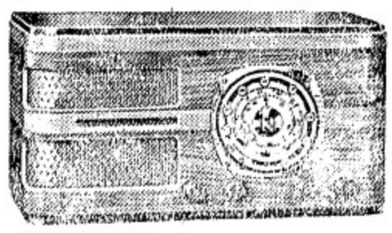
大工一切道具
晩市パウエル街三六八
秋山金物店
電話ドグ二三七

御祝用ケーキ
特に日本人向に調製致します
洋菓子類一切製造
晩市内は多少に拘ず配達します
パウエルベーカリー
布田惣一
住宅電話ダグラス五五三一
自宅電話第七〇街一一九八
マーボール六〇七エル

シンガーミシン
日本人部代理人
堀七藏
キャンビー街二三九九
電話フエヤ四〇三一エル

和洋御菓子
晩市パウエル街二三五
横山菓子店
電話シー六九四一

●魚類
●肉類
●青物類
●カマボコ
●和洋食料品
パウエル街二六二
茶木魚店
電話ダグラス五五四二

不意の空襲！
警報はラジオで……
賣れる!!
一九三八年型ビクター・ラジオ
リストプライス七十二弗五十仙
特價五十二弗五十仙

85KA　5Tube
List $72.50　Special $52.50
バウエル街三〇一
大正堂
電話ダグラス五五
ミカド・ツランスファアー　電話ステプストン二

御會食に
御招宴に
ゼヒどうぞ
富士
晩市ゴーア一二〇
樂々
電話ダグ二七〇六

御料理すし其他
バウエル街三六二
林家
電話ツリニテー三七〇〇

會席御料理
バウエル街參六貳
金太郎
電話シー二〇〇三

御料理
日の丸
バウエル街二六六
電話シーモア三〇七九

ちり鍋、すき燒
ゴーア街一二八
玉川
電話ダグ四七九三アール

鍋燒うどん、そば、丼物一切出前いたします
バウエル街二五〇
大狸
電話シー三五三八

朝早くからお仕度が出來て居ります
簡易食堂
バウエル街三五〇
一富美
電話シー一二二五

現代的料亭
バウエル街二五八
つばめ
電話ツリニテー五六一

惣菜料理
出前一切
バウエル街二五八
そば、うどん、天ぷら、丼物
電話ツリニテー五六一

ブリキ細工
ブラマー仕事
バウエル街四五七
西畑ブリキ工場
電話ハイ四二六

大工一切道具
晩市パウエル街三六八
秋山金物店
電話ドグ二三七

御祝用ケーキ
特に日本人向に調製致します
洋菓子類一切製造
晩市内は多少に拘ず配達します
バウエル街三四二
パウエルベーカリー
布田惣一
住宅電話ダグラス五五三一
自宅電話第七〇街一一九八
マーボール六〇七エル

シンガーミシン
日本人部代理人
堀七藏
キャンビー街二三九九
電話フエヤ四〇三一エル

和洋御菓子
晩市パウエル街二三五
横山菓子店
電話シー六九四一

●魚類
●肉類
●青物類
●カマボコ
●和洋食料品
パウエル街二六二
茶木魚店
電話ダグラス五五四二

◎新江州澤庵
御馳走の御用はヒ當店で
バウエル街三五三　電話ツリニテー五七八四
自宅電話ハイ四九七九アール
スター魚肉店

男女子供靴一切
晩市パウエル街三三九
電話シーモア八六一九
加藤靴店
住宅　東カドバ街七九一　電話ハイランド九二七六

男女着類一切
晩香坡市パウエル街
澁谷商店
電話ダグラス五五二五

和洋雜貨食料品
晩香坡市パウエル街五六六
西村商店
電話ハイランド一三七五

荷物運送は凡て信賴
戰切
勉强で好評な
運送社へ
晩市パウエル街四六三
電話ハイ一五六六

●高等南京料理
コツクは斯道の腕きゝで料理は貴樣のお口に合ふやう
美味に調理　値段は大々的勉强
晩市パウエル街三八二
新南京樓
電話シーモア七八七五

◎新江州澤庵
御馳走の御用はヒ當店で
バウエル街三五三　電話ツリニテー五七八四
自宅電話ハイ四九七九アール
スター魚肉店

男女子供靴一切
晩市パウエル街三三九
電話シーモア八六一九
加藤靴店
住宅　東カドバ街七九一　電話ハイランド九二七六

男女着類一切
晩香坡市パウエル街
澁谷商店
電話ダグラス五五二五

和洋雜貨食料品
晩香坡市パウエル街五六六
西村商店
電話ハイランド一三七五

荷物運送は凡て信賴
戰切
勉强で好評な
運送社へ
晩市パウエル街四六三
電話ハイ一五六六

●高等南京料理
コツクは斯道の腕きゝで料理は貴樣のお口に合ふやう
美味に調理　値段は大々的勉强
晩市パウエル街三八二
新南京樓
電話シーモア七八七五

第二の故郷

日本人になる誇り 秀才揃ひの四兄妹！

歸化を待つ支那人母子

【東京通信】日本に生れ日本の教育を受けた支那人の母親と四兄妹が日本へ歸化したいと內務省（岡田啟介の手紙を出した一昨年）に願ひ出たが、この程その許可が國籍が支那であるため許されず、この生活に同情學んでゐる、二人はこの六月ごろハワイへ歸ることになつてゐる、あちらでは二世邦人に日本語の初等教育を施し特はアメリカに在つても祖國日本の認識を深め日本精神の發揚に努めるといつてゐる

（東京通信）一日午前十時ごろ、奈川縣三浦郡初聲村字下宮田堀越さん（二）さんは二階六畳間の佛壇に亡夫七之助氏の遺骨を飾り、遺骨三通を殘して自殺を遂げた

さとさんの亡夫七之助氏は今事變に出征去る廿日○○方面の戰闘で重傷を負ひ、一日朝名譽の戰傷死を遂げ、同日此

勇士の妻殉死

今ぞ果す出征の誓ひ

殺を遂げた

【東京通信】昭和八年武藏野女子學院を一ケ年間先生學を教へ後、文部省から府に委託、女子師範本科卒業生に混じつてやはり二ケ年間先生學を教へ込まれた、特に國漢地歷の日本文化方面について熱心に研究を積け初等教育の目的をかねて渡米

渡米劍道選士

正選十八名補缺二名

第二世に劍道普及が目的

正選十八名、補缺二名を決定、高野氏以外の引率者も正式決定その旨南加支部に打電した一行は高野氏をはじめ引率者として同大學學生課長中島太郎教授、學生選士は大將大岡禎錬士、仁藤正俊、太田文人濱田拓也各四段、光永榮、松岡實、大島宏太郎、齋村虎雄各三段と補缺藤田正道、同濱岡忠雄兩三段である

なほこの壯擧は東京日日社後援の下に行はれ、來る六月一日東京出發、八月下旬までロサンゼルス、サンフランシスコ、シアトル等を中心に大いに劍道精神を顯揚することになつた

◇寫眞（前列向つて右から）光永、仁藤、大岡、太田、濱田（後列同）濱岡、藤田、松岡、齋村、大島、各選士

第二世の音樂家達 新團體を結成

第一回公演會は七月四日

今晩は中村君放送

第二世の音樂向上であり音樂愛好の二世は誰でも入會自由である、事務所は日本倶樂部に置き近く新團體の命名も行ふ等である

◇

右團體が結成されたので來る七月四日夜日本人ホールで第一回の公演會を開催する事になり各方面よりの助演もあるので今から大いに期待されてゐる

◇

今夜九時から十五分間中村哲君の獨唱が東信子さんのピアノ伴奏で放送される、放送局は一〇一〇キロ局

石寺村人會で

先亡者追悼法要

滋賀縣石寺村人會では明日曜日午後一時よりフェアビュウ佛教會堂で在加村人先亡者廿三靈の追悼法要を執行する、尚式後親睦會を開催する由

日曜の教會

各教會共持に記載なき日曜學校修養時間等は前日曜と同じ

▲合同教會＝△朝の禮拜十一時バウエル、說教「更生體驗とその偉力」△夕の禮拜七時半フェアビュウ、說教「基督者の完全」△清水牧師△マーボル集會午後三時フレムリン街八六四五豊福厚氏方△青年教會研究會午後七時半體育館「神による親善」▲日蓮宗佛教會＝讀經唱題會、修身學校共に休み、次の日曜集會より夜行ふ山▲四重福音燈明臺午前十一時禮拜說教伊藤兄、午後七時半傳道會、說教ミセスウイルソン▲カトバ聖公會＝△英語聖餐式午前八時△聖餐式午前十一時△英語禮拜午後七時半說教グール長老▲救世軍＝△小隊候補生定會午前十一時△救靈會午後七時半、說教「得意滿然失意泰然無窮永遠の道を勵め」△山田大尉▲第三街聖公會＝△朝の禮拜午前十一時△說教「內なる生命」△中山牧師△夕の禮拜午後七時半、感話「掛圖の現狀を語る」藤田猪藏兄△役員會午後九時

紙はり

壁落ちを完全に塗り直し年の經驗を以て美しく結度强く良質の糊を用ひて調和よく完全に責任を以て安價に致します

◉結婚式 御披露に日本着物 お貸します

ベール、髮飾等は無料でサービス

花嫁樣の洗髮 支度

結婚式用ベール無料で貸します

オイルパーマネントウエーブ美容術

御結婚式 ベール及髮飾 無料貸します

長髮、短髮パーマネントウエーヴ

儀式用振袖あり

クラウン生命保險會社

Royal City Bible Club Plans Belcarra Picnic On May 24

New Westminster-- All Bible Club members who are going to the picnic at Belcarra Park on May 24, are requested to be at the B.C. Electric depot by 8.45 a.m. In case the weather is doubtful, phone Myra Okamura, 1174L, for information.

Usual picnic necessities plus two lunches for noon and evening must be taken. Boat fare is approximately 75 cents, depending on number going. Members are asked to meet in a separate group at the wharf.

Ofu Kai Farewell Party

The farewell party for Mr. Kawasaki, which was held by Ofu Kai, the students' club of Hompa Chujo Gakko, on Wednesday, May 18, at the Kaikan was a great success. Many graduates besides the students were present.

The Kaikan proved to be an ideal setting for the party, because it happens to be the place where the very first classes were held five years ago, and where the O.F.K. was organized under the supervision of Rev. Kawasaki.

The table was set very attractively for the supper, this, the girls of the club were responsible for preparing.

The party proceeded with an opening address from the chairman, T. Kagawa, and farewell words were extended by H. Shoji and Miss K. Tanizawa, representing the boys and girls of O.F.K. respectively. Farewell words were also given by F. Yamamoto, representing second graduates and Miss Y. Suyama, representing the first graduates.

A remebrance gift from the graduates was presented by G. Nagura. Then, Rev. Kawasaki extended thanks to each and every one who made the party possible. He spoke of his new position at Denver, Colorado, and how he was sorry to his many friends here.

Entertainment was provided by the various pupils in form of singing, harmonica solos and other contributions. The party concluded at 10 p.m. with the singing of "Auld Lang Syne."—M. H.

The Family System in Japan

Following is the talk delivered by Mr. Fujimoto Akiyama, vice-principal of Japanese Language school, to the San-ichi Kai at its meeting on May 15. It was translated by Albert S. Takimoto.—Ed. Note.

By F. AKIYAMA

The family in Japan is based upon the principal of "filial piety." The Japanese people regard the family as the centre interest and not the individual members of the family as in some other countries. For example, in Japan the children's earnings and debts are pooled in the family account, which the head of the family controls, whereas in other countries as in Canada, in most cases, each member of the family as soon as they are old enough, are given charge of his or her own accounts. This situation holds even in the case of husband and wife's accounts. Each person is given a room of his or her own and in many cases with locks to his or her own room. On boarding street cars each member of the family, even children, are allowed to pay his own fare.

In many respects, the family organization resembles club organizations, church organizations and company organizations but in this one respect it differs that one can neither enter nor withdraw in reality one's membership from a family later.

At present polygamy is contrary to the Japanese law. In China it is not so. Therefore one may have several wives in one household and the children are brought up to treat everyone of the man's wives as his mother, a divided loyalty, although he may know which is his real mother. Mind you, Japanese in the past when the warlords' power descended upon arms, the greater the number of relatives he had usually meant the greater was his power and so concubines were not strange. However, present Japan does not allow polygamy.

There are three kinds of family systems known in the world today: (1) the large family system, as in China, where all the immediate relatives, grandparents, parents, uncles and aunts, children and grandchildren and in many cases more, lived in one group; (2) the small family system, as in Canada, where in most cases, a man, his wife and unmarried dependent children constitute a family; (3) and finally the middle family system, as in Japan, where a family consists of all relatives with the head of the family fixed until a branch family is set up, in which case the original head of the family is responsible for the care of the small family system, a family dies out with one generation, the Japanese family system does not allow the family thread to be cut.

To understand the origin of this kind of family system, we must delve into Japan's national history for a while. Turning back the leaves of history to 3,000 years ago, we find a little of the thoughts of the people of the time on the pages of the two oldest books of Japan, the "Kojiki" and the "Nippon Shoki," written 1200 years ago. Legends have it that in the beginning there were three gods and later two more were born from the boiling mass of the universe. These were the first five gods and from them sprang other gods. Izanagi and Izanami were ordered by these gods to go down and create a "sumiyoi kuni" and rule it. With the spear given to them from the "Amano" bridge, they dipped into the molten mass and lifted up the spear. The drops of salt water from this spear formed the islands which they named "Oyashima no kuni," the present Japan, often called "Mizuho no kuni," "Shingoku," "Nippon," etc. The names and the acts of creation of Japan are full of meaning and predicts the future expansion and eternally prospering Japan. Other gods of nature were born. Amaterasu, the sun god, was decreed to rule the country of Japan and in his first declaration it stated that the person to rule the country in the future shall be his blood successor and so to this day Japan is the only country in the world that has such a long unbroken line of emperors.

(To Be Continued)

Yoko Kawasaki Competes For Jr. Piano Title Tonight

Yoko Kawasaki, seven-year-old daughter of Rev. and Mrs. Z. Kawasaki and pupil of Miss Lily Washimoto, will compete tonight at 8 o'clock at the Empress Theatre for the Junior Championship silver challenge cup.

Miss Kawasaki, who won first place in the piano class under 10 years of age on May 11, will compete against winners in all classes under 20 years of age. The public is invited to attend.

Bussei Baseball Schedule

The baseball schedule of the Bussei Baseball League for the ensuing one month is as follows with home team mentioned first.

May 22: Fairview-Kitsilano; Hompa-Steveston.

May 24: Kitsilano-Steveston; Fairview-Hompa.(may be cancelled due to Hompa's picnic).

May 29: Fairview-Steveston; Kitsilano-Hompa

June 5: Kitsilano-Fairview; Hompa-Steveston.

June 12: Fairview-Hompa; Kitsilano-Steveston.

Home ground for various teams are: Fairview, Model school; Hompa, Powell; Steveston, Steveston park; Kitsilano, Granville park. All games will be played at 2 o'clock but are subject to changes on special occasions.

On Shores of Jericho Beach

Ye foaming tides that sweep the shore!
How made the new site since the yore;
How scenes of old are throngly placed
By strangers from another world:
The mighty Tyee's throne was furled,
The Redman's day has dwindly paced,
The winds sigh totems sang of yore!

Sad peace doth linger at twilight
When boistrous clamors leave at night;
When silence steals the shore away
Then sadness fills the Indian's face
As he long ponders his past swept race:
He wanders in a dream astray,
And sole chants woes on Jericho's site.

The spreading trees whisperly soothe his care
They bring the spirits back once more,
The tom-toms beat with the dancing feet
They spree around the crackling fire:
The totems stand to deep inspire
To stir the blood of their tribely feat:
How brave were their father's hearts of yore!

The painted phantoms voices echo
Along the sands of Jericho:
The Redman's challenge days are over,
Eagle Chief's foe arrows rise no more.
Swish! swirl! old waves doth soar
They further furl then wanely rover
Across the waters of Jericho.

Back swirl to wash the shimmering shore
To bathe the centuries' sands of yore
Winds whisper tales with galiant shadows:
Jericho's sod is soothed at night
Go ye you when the stars doth light
Thou whilst bear Jericho's mournful prose
Of Tyee's fame that burned in yore.

Ye foaming tides that sweep the shore
How changed are new tales since the yore,
How scenes of old are throngly placed
By strangers from the other world:
The mighty Tyee's home is furled,
The Redman's day has dwindly paced,
But Tyee still reigns Jericho's shore!

—Emmi.

Japan Wins Hoop Crown

TOKIO — Japan won the Far East basketball championship defeating Manchoukuo 66-25, Monday. Philippine Island beat Manchoukuo and in turn lost to Japan in round robin tournament.

Music Club To Continue Weekly Radio Broadcasts

Satoshi Nakamura, popular baritone, will sing over station CKCD tonight from 9 to 9.15 p.m. in the fourth of the weekly goodwill broadcast. He will be accompanied at the studio grand by Mrs. Nobu Higashi.

These programs have won such a large number of appreciative listeners that a club comprising all local nisei musicians and vocalists was planned at a meeting held last night at the Nippon Club.

Its purpose lies in the promotion of goodwill between Canadians and Japanese through music, and with foundation of this club a concert will be held at the Japanese hall on June 4, to raise funds to carry on the broadcasts.

Hillcrest Jrs. Take Mayo

By M. H. INOUYE

DUNCAN---Hillcrest Juniors ushered in the 1938 junior baseball season with flying colors by trouncing the Mayo team 9-5 in the initial game at Athletic Field on Sunday, May 15.

Both teams are entered in the Duncan Junior League. The other two teams comprising the organization are Duncan Hi School and the Duncan Alumnae teams.

Tomorow, Mayo will be host to the High School while Hillcrest will tangle with the Alumnaes.

MAYO: Muss Toyota, 1st; "Slim" Ogura, p.; Mas Toyota, 3rd; Yosh Toyota, s.s.; Kitch Toyota, c.; M. Tagami, l.f.; B. Stubbs, c.f.; Bud Chambers, 2nd; George Myren replaced N. Koga, r.f., from second frame.

HILLCREST: Mickey Inamoto, s.s.; Koz Kato, c.f.; Ty Yoshiki, 3rd; Don Inouye, 1st; Johnny Inouye, c.; Clarence White, p.; Ronnie Haruki, 2nd; Willis White, l.f.; Ronad Peterson, r.f.

JCCL Meet Well-attended

Nearly 50 people who attended first regular meeting of local Chapter J.C.C.L. Thursday heard enlightening talks from Harry Naganobu and Tak Komiyama.

Mr. Naganobu, introduced by the chairman, Miss Hide Hyodo, explained the purpose behind the sending of four Japanese delegates to the National Youth Congress at Toronto.

Although the Youth Council here is sympathetic towards granting of a franchise to second generation Japanese, Mr. Naganobu, member of local Council's civil rights committee, said, that it is not the only reason why every manner of support should be given to the group.

He urged greater Japanese support to 45 groups represented in the Council who are working hand in hand to better understanding through fellowship and also seek means to alleviate problems of the youths of today.

In a carefully prepared talk, Mr. Komiyama gave detailed account of correct form of parliamentary procedure which should be followed at every meeting. Many important points, hitherto ignored through lack of information, were revealed. Through Mr. Komiyama's efforts, future meetings will be conducted more smoothly and efficiently.

Kunito T. Shoyama was chosen second vice-president to succeed Albert S. Takimoto who resigned and Masao Matsui was unanimous choice for corresponding secretary. Miss Hide Hyodo, president, opened the meeting, expressing gratefulness for support and asking for suggestions to benefit future gatherings. Recording secretary, Frances Fukushima, read the minutes.

5 Enter Tacoma Golf Meet

Although S. Katsukawa will not defend his "A" flight title, the local Nippong Golf Club is to be represented by "B" flight champion, Mickey Maikawa, in the Pacific Northwest golf tournament at Meadow Park course in Tacoma, May 30, Secretary T. Arakawa announced.

Others planning to make the trip are Herby Tanaka, George Isogai, Pat Nimi and George Uchiyama. Only five locals are able to go as the tourney is being held on an American holiday week-end.

No Fairview Picnic

The Ijikai and Boshikai of Fairview Japanese school and Mikado Young Men's Association and the Young Women's Shuyokai which have been conducting joint picnics for the past number of years, decided at a meeting held sometime ago to cancel their annual picnic in consideration of a number of serious problems impending over local Japanese people this year.

Hompa, Steveston Sun.

Hompa will play Steveston at Woodland park tomorrow at 1.

Notice to Readers

Due to holiday on Victoria Day, May 24, the Tairiku Nippo English section will not publish its regular Tuesday issue. The next section will appear on Thursday, May 26.

SELECT YOUR SPRING CLOTHES AT MODISTE'S

Coats & Suits $6.95 up
Silk Dresses $1.95 up
also, blouses and skirts at Reasonable Prices.

MODISTE FASHION SHOP
450 Granville Street
Seymour 4941

HAJIME SUZUKI
OPTOMETRIST
377 POWELL ST.
PHONES: SEY. 1185 SEY. 7935

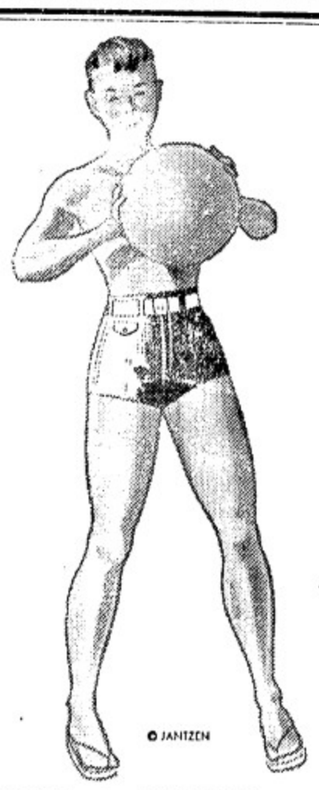
Jantzen molded-fit swimming suits

Youths'	1.95
Men's	2.95
"	3.95

"FLASH" BATHING TRUNKS

Youths'	.98
Men's	1.50
"	1.95

ALL SIZES and COLORS



MATSUMIYA & NOSE
KNOWN BY "M & N BASEBALL CLUB"